



よ ば てんびょう 四つ葉点描

きょういくもくひょう
教育目標

うつく しい
「美しく生きる」



四日市市立中部中学校

令和7年6月17日

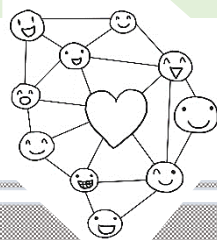
第6号

ほごしや みなさま
保護者の皆様へ

むす

かんが

「結びつき」について考える



ある老人ホームで暮らしている男性が、所内を歩いていて転び、骨を折ってしまいました。
すると、滅多に面会にやってこない息子夫婦が飛んできて、老人ホームの職員に向かって
「なんでうちの親父を歩かせるんだ！」
と、怒ったそうです。
歩かなければ転ばずに済んだし、転ばなければ骨折もせずに済んだということのようです。

他責思考



これほど極端な例ではなくても、同じようなケースはあちらこちらで見られます。
自分とそれ以外のものをはっきりと区別し無関心を装う。どこまでが自分とつなが
りのあるものかという「結びつき」について考える余裕がなく、関係が希薄になって
いく（指示待ちや、言われたことだけをやるも同じ根っこにあります）。サービスを

提供する側と受ける側で、「ありがとう」が少なくなっているのかもしれない。

過剰な市場原理と不寛容な情報社会に覆われる現代、私たちの日常生活に「人と人」「人と社会」の
「結びつき」を紡いでいく努力が必要ではないでしょうか。私たち教職員も、「生徒の未来を預かる」という
使命を再確認しつつ、学校だけで完結するのではなく、地域や家庭との「結びつき」を大事にした教育
活動を進めていく努力をしています。

職場体験ふり返りにて

職体のふり返りに、体験中の親子の会話について書かれていました。
多くの家庭で、「働くこと」や「将来」について対話が行われていることを知り、とてもうれしく思いました。ありがとうございます。

Chuberの立ち上げに際して

新しいPTA活動のしくみを、全ての保護者に知ってもらおう・・・これがPTA改革の1番大事なところ。そこでPTA役員さんが自主的に「説明用スライド」をつくっていただきました。わかりやすく素敵な作品です。ぜひ、ご覧あれ！



がっこうして いぶびん ❖ 学校指定物品について ❖

学校に必要な個人所有となる物品で、制服や体操服、スリッパ、体育館シューズ等は、学校指定物品としています。四日市市では教育効果や利便性、安定した供給の確保を目的として「学校指定物品取り扱いガイドライン」を取り決めており、本校もそのガイドラインに沿って選定しています。



ガイドラインには、令和3年度の市内中学校の指定物品最安値の平均値に消費者物価指数（総務省統計局）を加味して、令和7年度の基準額が設定されています。現在のところ、本校の制服や体操服はいずれも基準額を下回っております。

【本校の学校指定物品】

制服・体操服・通学カバン・体育館シューズ・スリッパ・ウインドブレーカー

【本校の指定物品の状況】

制服については、男子：27,500円～42,690円 女子：33,100円～40,300円

ジャージは9,630円（下ハーフパンツ選択の場合8,400円）としております。

下記の市内の学校の状況と比較しますと、概ね市内最安値の平均値となっています。

令和7年度販売価格のうち、市内最低価格と最高価格

男子制服

最安値のうち最低価格	形状
22,000円	詰襟学生服
最安値のうち最高価格	形状
42,000円	ブレザー

【参考】

物価上昇を加味したR7基準額
32,000円
R7最安値の平均値
26,456円

女子制服

最安値のうち最低価格	形状
29,480円	セーラー服
最安値のうち最高価格	形状
37,840円	セーラー服

物価上昇を加味したR7基準額
34,000円
R7最安値の平均値
33,830円

ジャージ(上下合計金額)

最安値のうち最低価格
8,000円
最安値のうち最高価格
11,110円

物価上昇を加味したR7基準額
10,700円
R7最安値の平均値
9,573円

今後、本校指定物品の価格について、PTA拡大委員会、学校運営協議会にて協議を続けるとともに、保護者の皆様のご意見をお聞きする機会をつくる予定です。